2020年3月期 決算短信[日本基準](非連結)

2020年5月11日

上場会社名 株式会社ナカボーテック

上場取引所

東

コード番号 1787 URL http://www.nakabohtec.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 名井 肇

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 室賀 元一 TEL 03-5541-5805 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 無 決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

(%表示は対前期増減率)

1. 2020年3月期の業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 経営成績

	売上高		売上高営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	11,019	0.4	621	3.7	664	4.0	466	6.6
2019年3月期	10,976	0.5	599	39.9	638	36.0	437	36.6

		1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
ſ		円 銭	円銭	%	%	%
	2020年3月期	185.59		6.5	6.2	5.6
١	2019年3月期	171.81		6.1	6.0	5.5

(参考) 持分法投資損益

2020年3月期 百万円

2019年3月期 百万円

(注)当社は、2018年10月1日付けで普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、 「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	10,576	7,122	67.3	2,863.07
2019年3月期	10,762	7,142	66.4	2,822.48

(参考) 自己資本

2020年3月期 7,122百万円

2019年3月期 7,142百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

-					
	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	
2020年3月期	416	138	470	3,778	
2019年3月期	565	122	446	3,970	

2. 配当の状況

		年間配当金					配当性向	純資産配当
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	即当注凹	率
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		0.00		125.00	125.00	316	72.8	4.5
2020年3月期		0.00		130.00	130.00	323	70.0	4.6
2021年3月期(予想)		0.00		130.00	130.00		69.5	

3. 2021年 3月期の業績予想(2020年 4月 1日~2021年 3月31日)

(0) 丰子比 通期比较前期 网络期比较前在同网络期换减率

						(%衣示	は、週期は刈削期	、四干期は別	<u> 則平问四干期诣减率)</u>
	売上	高	営業和	削益	経常和	削益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)									
通期	11,200	1.6	630	1.4	670	0.9	470	0.8	187.01

(注)当社では通期での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想を省略しております。

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期未発行済株式数(自己株式を含む)2020年3月期2,602,500 株2019年3月期2,602,500 株期末自己株式数2020年3月期114,637 株2019年3月期71,800 株期中平均株式数2020年3月期2,513,207 株2019年3月期2,545,958 株

(注)当社は、2018年10月1日付けで普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧〈ださい。

添付資料の目次

1. 彩	圣営成績等の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2
	当期の経営成績の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(2)	当期の財政状態の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2
(3)	当期のキャッシュ・フローの概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2
(4)	今後の見通し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 3
2. £	☆計基準の選択に関する基本的な考え方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 3
	オ務諸表及び主な注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	損益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	株主資本等変動計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	キャッシュ・フロー計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	財務諸表に関する注記事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(継続企業の前提に関する注記) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(持分法損益等)	
	(セグメント情報等)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(1株当たり情報) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(重要な後発事象) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におきましては、老朽化する社会インフラへの維持管理、長寿命化への取り組みが続いており、期初から港湾設備の維持補修案件が幅広く出件され、新型コロナウイルス感染症の影響も軽微なものに留まりました。このような状況のもと、当社は、調査業務や提案営業に注力しつつ、新技術・新工法の開発、展開に積極的に取り組んでまいりました。

結果、受注高は、港湾・陸上分野の伸びにより前事業年度に比べ399百万円増の11,467百万円となり、売上高は同43百万円増の11,019百万円となりました。受注残高は前事業年度末に比べ448百万円増の2,453百万円となりました。

損益面では、港湾分野の利益率が上昇し、経常利益は前事業年度に比べ 25 百万円増の 664 百万円となり、当期純利益は同 29 百万円増の 466 百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産につきましては、前事業年度末に比べ 186 百万円減の 10,576 百万円となりました。主な増加要因は、電子記録債権及び売掛金の増 183 百万円であり、主な減少要因は、現金預金の減 160 百万円、受取手形及び完成工事未収入金の減 273 百万円であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ 166 百万円減の 3,453 百万円となりました。 主な減少要因は、支払手形、電子記録債務及び工事未払金の減 143 百万円であります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ 19 百万円減の 7,122 百万円となりました。 主な増加要因は、利益剰余金の増 150 百万円であり、主な減少要因は、自己株式の増 151 百万円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前事業年度末に比べ 192 百万円減の 3,778 百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況と主な増減要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動で獲得した資金は 416 百万円(前事業年度は 565 百万円)となりました。資金の主な増加要因は、税引前当期純利益の 664 百万円、減価償却費 80 百万円及び売上債権の減少 89 百万円であり、資金の主な減少要因は、未払消費税等の減少 72 百万円、法人税等の支払い 245 百万円及び仕入債務の減少 91 百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は 138 百万円(前事業年度は 122 百万円)となりました。このうち主なものは、事業活動に必要な固定資産の取得であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は 470 百万円(前事業年度は 446 百万円)となりました。このうち主な使途は、配当金の支払い 315 百万円及び自己株式の取得による支出 152 百万円であります。

キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
	3月期	3月期	3月期	3月期	3月期
自己資本比率 (%)	67. 9	67. 9	68. 0	66. 4	67. 3
時価ベースの自己資本比率 (%)	55. 9	64. 4	71. 2	75. 2	85. 9

自己資本比率:自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産

- (注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
- (注2) キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、算 定の基礎となる期末有利子負債がないため、記載しておりません。

(4) 今後の見通し

次年度につきましては、港湾関連を中心とした堅調な需要を確実に捉え、生産性を高めていくことで、売上高 112 億円、経常利益 6.7 億円、当期純利益 4.7 億円を見込んでおります。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響については、現時点では見通しに織り込んでおりませんが、今後緊急事態宣言に伴う工事の延期・自粛が長期化した場合、業績に影響を与える可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	749, 659	588, 969
受取手形	666, 687	479, 57
電子記録債権	443, 229	501, 59
完成工事未収入金	3, 290, 435	3, 203, 90
売掛金	500, 464	625, 93
商品及び製品	302, 908	321, 04
未成工事支出金	83, 212	72, 43
材料貯蔵品	40, 562	67, 01
立替金	4, 037	3, 77
前払費用	49, 753	51, 62
関係会社預け金	3, 221, 022	3, 189, 23
その他	4, 529	6, 02
流動資産合計	9, 356, 503	9, 111, 12
固定資産		
有形固定資産		
建物	673, 832	684, 42
減価償却累計額	△396, 203	△414, 91
建物(純額)	277, 628	269, 51
構築物	51, 580	55, 95
減価償却累計額	△34, 259	△35, 93
構築物(純額)	17, 320	20, 01
機械及び装置	279, 972	284, 65
減価償却累計額	△275, 089	△277, 88
機械及び装置(純額)	4, 883	6, 76
車両運搬具	16, 527	16, 52
減価償却累計額	\triangle 16, 526	△16, 52
車両運搬具(純額)	0	
工具器具・備品	731, 241	750, 34
減価償却累計額	△669, 051	△688, 98
工具器具・備品(純額)	62, 189	61, 35
土地	193, 432	251, 01
	18, 576	18, 57
減価償却累計額	△9, 415	△11, 85
その他(純額)	9, 160	6, 72
有形固定資産合計	564, 615	615, 37
無形固定資産	20, 877	22, 80

		(
	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	254, 501	235, 786
破産更生債権等	11, 865	11, 865
繰延税金資産	452, 323	478, 226
差入保証金	113, 848	112, 752
貸倒引当金	△11,865	△11,865
投資その他の資産合計	820, 673	826, 765
固定資産合計	1, 406, 166	1, 464, 947
資産合計	10, 762, 670	10, 576, 069

		(単位:十円
	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	351, 379	279, 57
電子記録債務	537, 517	472, 85
工事未払金	575, 130	568, 05
買掛金	163, 391	217, 58
未払金	33, 065	27, 64
未払費用	98, 964	82, 66
未払法人税等	263, 428	234, 94
未払消費税等	128, 509	56, 43
未成工事受入金	32, 961	40, 28
預り金	43, 037	29, 40
完成工事補償引当金	16, 174	19, 52
工事損失引当金	4, 959	10, 44
賞与引当金	367, 000	382, 00
その他	2, 636	2, 17
流動負債合計	2, 618, 154	2, 423, 60
固定負債		
退職給付引当金	896, 248	919, 1
役員退職慰労引当金	76, 825	84, 1
資産除去債務	21, 335	21, 1
その他	7, 257	5, 08
固定負債合計	1,001,667	1, 029, 53
負債合計	3, 619, 821	3, 453, 13
英資産の部		
株主資本		
資本金	866, 350	866, 3
資本剰余金		
資本準備金	753, 385	753, 38
その他資本剰余金	0	
資本剰余金合計	753, 385	753, 38
利益剰余金		
利益準備金	197, 611	197, 6
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	28, 600	28, 6
別途積立金	600, 000	600, 00
繰越利益剰余金	4, 805, 584	4, 955, 6
利益剰余金合計	5, 631, 796	5, 781, 89
自己株式	△192, 262	△343, 63
株主資本合計	7, 059, 269	7, 057, 98
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	83, 579	64, 9
評価・換算差額等合計	83, 579	64, 9
純資産合計	7, 142, 848	7, 122, 93
負債純資産合計	10, 762, 670	10, 576, 00

(2) 損益計算書

		(単位:千円)
	前事業年度	当事業年度
	(自 2018年4月1日	(自 2019年4月1日)
売上高	至 2019年3月31日)	至 2020年3月31日)
	0 056 067	0.024.707
完成工事高	8, 856, 867	9, 034, 707
製品売上高	2, 119, 477	1, 984, 949
売上高合計	10, 976, 345	11, 019, 657
売上原価		
完成工事原価	7, 220, 871	7, 266, 017
製品売上原価		
製品期首たな卸高	317, 699	302, 908
当期商品仕入高	790, 130	806, 495
当期製品製造原価	893, 355	869, 927
合計	2, 001, 185	1, 979, 332
他勘定振替高	403, 737	433, 287
製品期末たな卸高	302, 908	321, 042
製品売上原価	1, 294, 539	1, 225, 002
売上原価合計	8, 515, 410	8, 491, 020
売上総利益		-,,
完成工事総利益	1, 635, 996	1, 768, 689
製品売上総利益	824, 938	759, 946
売上総利益合計		
	2, 460, 934	2, 528, 636
販売費及び一般管理費	145 410	140,000
役員報酬	147, 416	146, 999
従業員給料手当	700, 185	701, 638
賞与引当金繰入額	149, 253	157, 118
退職金	2, 594	6, 209
退職給付引当金繰入額	48, 200	50, 305
役員退職慰労引当金繰入額	17, 342	16, 850
法定福利費	155, 323	156, 380
福利厚生費	50, 432	52, 546
修繕維持費	14, 917	15, 617
事務用品費	12, 265	12, 693
通信交通費	100, 911	105, 281
動力用水光熱費	18, 512	17, 975
調査研究費	1, 088	3, 487
広告宣伝費	5, 794	5, 139
貸倒引当金繰入額	△3, 281	0, 100
交際費	25, 617	27, 818
寄付金		
	1, 920	2, 510
地代家賃	119, 920	115, 516
減価償却費	29, 412	24, 144
租税公課	56, 815	60, 474
保険料	26, 321	22, 422
荷造運賃	16, 728	12, 987
賃借料	19, 991	26, 810
派遣労務費	9, 090	2,000
雑費	134, 483	164, 105
販売費及び一般管理費合計	1, 861, 259	1, 907, 032
営業利益	599, 675	621, 604

		(単位:千円)
	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業外収益		
受取利息	18, 619	20, 320
受取配当金	5, 819	8, 287
保険事務取扱手数料	1, 404	1, 403
受取賃貸料	10, 189	9, 985
廃品売却収入	1, 828	2, 107
雑収入	980	1, 329
営業外収益合計	38, 842	43, 433
営業外費用		
雑損失	6	819
営業外費用合計	6	819
経常利益	638, 510	664, 218
特別利益		
資産除去債務戻入益	298	525
特別利益合計	298	525
特別損失		
固定資産除却損	806	0
特別損失合計	806	0
税引前当期純利益	638, 003	664, 743
法人税、住民税及び事業税	244, 226	215, 992
法人税等調整額	△43, 639	△17, 681
法人税等合計	200, 586	198, 311
当期純利益	437, 416	466, 432

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

			資本剰余金				利益剰余金			
	資本金		その他	資本剰余金		そ	の他利益剰余	·金	利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金	合計	l I	利益準備金	固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	合計
当期首残高	866, 350	753, 385	_	753, 385	197, 611	28, 600	600,000	4, 651, 904	5, 478, 115	
当期変動額										
剰余金の配当								△283, 736	△283, 736	
当期純利益								437, 416	437, 416	
自己株式の取得										
自己株式の処分			0	0						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)										
当期変動額合計	_	_	0	0	_	_	_	153, 680	153, 680	
当期末残高	866, 350	753, 385	0	753, 385	197, 611	28, 600	600,000	4, 805, 584	5, 631, 796	

	株主資本		評	等		
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	純資産合計
当期首残高	△31, 568	7, 066, 282	113, 718	_	113, 718	7, 180, 001
当期変動額						
剰余金の配当		△283, 736				△283, 736
当期純利益		437, 416				437, 416
自己株式の取得	△160, 695	△160, 695				△160, 695
自己株式の処分	1	1				1
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			△30, 138	_	△30, 138	△30, 138
当期変動額合計	△160, 694	△7, 013	△30, 138	_	△30, 138	△37, 152
当期末残高	△192, 262	7, 059, 269	83, 579	_	83, 579	7, 142, 848

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

					株主資本				
			資本剰余金		利益剰余金				
	資本金		その他	資本剰余金		そ	の他利益剰余	金	利益剰余金
		資本準備金	資本剰余金	I .	利益準備金	固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	合計
当期首残高	866, 350	753, 385	0	753, 385	197, 611	28,600	600,000	4, 805, 584	5, 631, 796
当期変動額									
剰余金の配当								△316, 337	△316, 337
当期純利益								466, 432	466, 432
自己株式の取得									
自己株式の処分									
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)									
当期変動額合計	_	_	_	_	_	_		150, 094	150, 094
当期末残高	866, 350	753, 385	0	753, 385	197, 611	28, 600	600,000	4, 955, 679	5, 781, 891

	株主資本		評	等		
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	純資産合計
当期首残高	△192, 262	7, 059, 269	83, 579	_	83, 579	7, 142, 848
当期変動額						
剰余金の配当		△316, 337				△316, 337
当期純利益		466, 432				466, 432
自己株式の取得	△151, 376	△151, 376				△151, 376
自己株式の処分	_	_				_
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			△18, 629	_	△18, 629	△18, 629
当期変動額合計	△151, 376	△1, 282	△18, 629	_	△18, 629	△19, 911
当期末残高	△343, 639	7, 057, 987	64, 950	_	64, 950	7, 122, 937

(4) キャッシュ・フロー計算書

	前事業年度	当事業年度
	(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	638, 003	664, 74
減価償却費	77, 234	80, 57
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3, 281	
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	1,801	3, 35
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△4, 202	5, 48
賞与引当金の増減額(△は減少)	70, 000	15, 00
退職給付引当金の増減額(△は減少)	27, 571	22, 90
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	17, 260	7, 35
受取利息及び受取配当金	△24, 439	△28, 60
資産除去債務戻入益	△298	△52
固定資産除却損	806	
売上債権の増減額(△は増加)	△214, 757	89, 81
未成工事支出金の増減額(△は増加)	$\triangle 4,053$	10, 77
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	40, 754	△44, 58
立替金の増減額(△は増加)	$\triangle 1,245$	26
前払費用の増減額(△は増加)	△1, 048	$\triangle 1, 87$
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	2, 978	$\triangle 1,49$
差入保証金の増減額(△は増加)	1,063	1, 09
その他投資の増減額 (△は増加)	923	
仕入債務の増減額 (△は減少)	△92, 668	△91, 91
未払金の増減額 (△は減少)	2, 351	△5, 82
未払費用の増減額 (△は減少)	8, 034	△16, 30
未払消費税等の増減額(△は減少)	110, 958	$\triangle 72,06$
未成工事受入金の増減額(△は減少)	8, 773	7, 32
預り金の増減額 (△は減少)	3, 574	$\triangle 14, 33$
その他	7, 436	1, 14
小計	673, 530	632, 30
利息及び配当金の受取額	24, 439	28, 60
保険金の受取額	1, 553	1, 12
法人税等の支払額	△134, 100	$\triangle 245, 48$
営業活動によるキャッシュ・フロー	565, 422	416, 54
投資活動によるキャッシュ・フロー	,	
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 7,454$	△8, 13
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 113, 232$	△121, 97
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 2, 112$	△8, 27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△122, 800	△138, 37
対務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2, 923	△2,81
自己株式の売却による収入	1	
自己株式の取得による支出	△160, 695	△152, 19
配当金の支払額	△283, 216	△315, 64
財務活動によるキャッシュ・フロー	△446, 834	△470, 65
見金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4, 211	△192, 48
見金及び現金同等物の期首残高	3, 974, 894	3, 970, 68
現金及び現金同等物の期末残高 現金とので現金同等物の期末残高	3, 970, 682	3, 778, 20

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) 該当事項はありません。

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に防食に関わる工事及び製品等の販売を行っており、対象施設別に港湾関連、地中関連、陸上関連の3つを報告セグメントとしております。

- 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法 報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表作成のために採用している会計処理と概ね同一であります。 報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。
- 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

		報告セグメント				合計
	港湾	地中	陸上	計	(注1)	「口・声」
売上高						
外部顧客への売上高	6,347,796	2,456,952	974,739	9,779,487	1,196,857	10,976,345
セグメント間の内部売上高						
又は振替高		_	_	_	_	
計	6,347,796	2,456,952	974,739	9,779,487	1,196,857	10,976,345
セグメント利益又は損失(△)	1,272,624	595,416	425,671	2,293,712	167,221	2,460,934
セグメント資産(注2)	_	_	_	_	_	
And the second second						

- (注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国際事業等を含んでおります。
 - 2. セグメント資産については、特に各セグメントに資産を配分していないため、記載しておりません。

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

						(1 22 + 1 1 4 /
		報告セグメント				合計
	港湾	地中	陸上	計	(注1)	口百日
売上高 外部顧客への売上高 セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,735,480	2,478,168	894,741	10,108,390	911,267 —	11,019,657 —
計	6,735,480	2,478,168	894,741	10,108,390	911,267	11,019,657
セグメント利益又は損失(△)	1,430,870	652,756	388,753	2,472,380	56,256	2,528,636
セグメント資産(注2)		_	_	_	_	_

- (注)1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国際事業等を含んでおります。
 - 2. セグメント資産については、特に各セグメントに資産を配分していないため、記載しておりません。

4. 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	9,779,487	10,108,390
「その他」の区分の売上高	1,196,857	911,267
財務諸表の売上高	10,976,345	11,019,657

(単位:千円)

利益	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	2,293,712	2,472,380
「その他」の区分の利益又は損失(△)	167,221	56,256
全社費用(注)	△ 1,861,259	$\triangle 1,907,032$
財務諸表の営業利益	599,675	621,604

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

【関連情報】

- 1.製品及びサービスごとの情報 前事業年度及び当事業年度については、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。
- 2. 地域ごとの情報
 - (1) 売上高

前事業年度及び当事業年度については、本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】 該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】 該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】 該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
1株当たり純資産額	2,822.48円	1株当たり純資産額	2,863.07円
1株当たり当期純利益	171.81円	1株当たり当期純利益	185.59円

- (注)1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
 - 2. 2018年10月1日付けで普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。
 - 3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益(千円)	437,416	466,432
普通株主に帰属しない金額(千円)	_	_
普通株式に係る当期純利益(千円)	437,416	466,432
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,545	2,513

(重要な後発事象)

該当事項はありません。